

# CSF（豚熱）感染野生いのししの確認（県内2例目）について

相模原市内で捕獲された野生いのしし1頭について、CSF遺伝子検査を実施した結果、陽性でした。当該野生いのししの捕獲場所は、これまでに、本県でCSFに感染した野生いのししが確認された地域と一体であると農林水産省が判断したことから、県の遺伝子検査をもって、CSFの感染を確定しました。

## 1 検査結果

発見・捕獲日	発見・捕獲場所	発見時の状況	個体状況				検査結果判明月日	検査結果
			成子の別	性別	体長(cm)	体重(kg)		
7月13日	相模原市緑区佐野川	衰弱	成	雌	88	不明	7月14日	陽性

これまでの野生いのししのCSF検査結果については、以下の神奈川県HPにて公表しています。

URL <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/w5c/cnt/f535305/test-csf.html>

## 2 今後の対応

県内の全養豚場に対して、飼養豚の異状の有無を確認するとともに、あらためて、飼養衛生管理基準の再徹底を指導し、養豚農場におけるCSFの発生予防に万全を期します。

### 《報道機関へのお願い》

- 1 発生現場付近での取材は、本病のまん延を引き起こす恐れがあることから、厳に慎むようお願いいたします。
- 2 今後とも、本病に関する情報提供に努めますので、発生現場付近の農場等の生産者等、関係者が混乱することがないように、ご協力をお願いいたします。

※ CSFは、豚やいのししの病気であって人に感染することはない、仮にCSFにかかった豚の肉や内臓を食べても人体に影響はありません。また、感染した豚の肉が市場に出回ることはありません。

## 問合せ先

---

(発生状況に関すること)

神奈川県環境農政局農政部畜産課

課長 高尾 電話 045-210-4500

安全管理グループ 田中 電話 045-210-4518

(野生いのししに関すること)

神奈川県環境農政局緑政部自然環境保全課

課長 広野 電話 045-210-4301

野生生物グループ 松宮 電話 045-210-4319